



活躍する卒業生

宇都宮短期大学附属高等学校 音楽科



元鹿沼高校・栃木女子高校校長
大和 俊晴

高校時代は、朝早くから夜遅くまで、オーケストラの練習に明け暮れました。見知らぬ土地での演奏会を成功させるため、チケットのセールスも経験し、人とのふれあいと共に良き社会勉強になりました。また、多くの先生方からお声かけや励ましをいただき、支えられました。卒業後も、校章が胸につけている気持で音楽教育や演奏活動を続けています。



声楽家
宇都宮短期大学客員教授
城守 香

附属高校で学んだ3年間はかけがえない貴重な時間であり、毎日が新鮮な発見と喜びに満ち溢れていました。音楽家になるための心得をお教え導き戴きましたことは、私の根幹となっています。心より感謝申し上げます、さらに母校に貢献できることを願っています。



仙台フィルハーモニー管弦楽団
トロンボーン首席奏者
菊池 公佑

高校3年間、それは私の青春そのものであり、今の私の根本です。大好きな音楽を好きだけ学べる学校が大好きでした。全ての出会いに心から感謝しています。仙台フィルを拠点として、音楽活動していますが、母校の名に恥じぬように今後とも努力して参ります。



千葉フィルハーモニー管弦楽団
ファゴット奏者
柿沼 麻美

卒業後、東京藝大・大学院を修了し、オーケストラプレーヤーとして3年が経とうとしています。生徒一人ひとりの個性を伸ばしてくださる環境で過ごした3年間は、音楽家としての土台として、かけがえない時間です。出逢った仲間へ感謝し、目標をしっかりと持って歩んでいきたいと思っています。



オペラ演出家
東京藝術大学音楽学部
オペラ専攻 非常勤講師
直井 研二

附属高校で学んだ音楽の基礎は勿論のこと、学園生活で身に付いた「本気でやろう」「仲間と創ろう」という教えは、東京藝大に進学後、またオペラ演出家としての半世紀において、私の人生の原点になっています。これまで経験した舞台の総てを、感謝の心とともに、彩音祭演奏会やキャリア講座等を通して後輩へ伝えて参ります。



NHK交響楽団
ファゴット奏者
菅原 恵子

オーケストラ プレイヤーを夢見て入学し、最も柔軟性が有る高校時代にレベルの高いソルフェージュとリトミックの教育を受けられた事が、今日までプロとして活動している原点です。これからも、多くの後輩の夢を叶える場所として、益々の発展を祈念いたします。



声楽家
劇団「四季」元団員
沼尾 みゆき

今思えば、ここがスタート地点でした。大好きな友達、素晴らしい先生方、充実した設備・環境で、技術と大切な事をたくさん学びました。本当にありがとうございました。在校生は大いに学び、大いに遊び、たくさんのお話を吸収して、夢を叶えて下さい。世界に羽ばたく時を楽しみにしています。



ピアニスト
宇都宮短期大学特別講師
西尾 真実

「もっと自分の才能を磨きなさい」、恩師の言葉は今でも鮮明に覚えています。モスクワやイタリア留学を終えて、現在、ピアニストおよび指導者として音楽を探究する日々です。完成のない芸術への愛情と熱意を持って、日本と世界を結ぶ音楽活動を通じて、芸術文化の発展に貢献したいと思っています。

宇都宮短期大学 音楽科



声楽 ヴォイストレーナー
合唱指揮者
船山 洋子

宇都宮短期大学附属高校、宇都宮短期大学に通い、卒業して早や50年が過ぎました。在学中、素晴らしい師との出会いがあり、東京の音楽事務所に所属して更に研鑽を積みました。これからも学生時代の学びを糧に、ソリストや合唱指導者として活動を続けて参ります。



フリーアナウンサー
気象予報士
福嶋 真理子

豊かな表現力を学んだ事が何よりの思い出です。卒業後は栃木放送に15年間アナウンサーとして勤めた後フリーになり、現在は、とちぎテレビでキャスターをしています。気象予報士としても活動しています。個性を大切に、母校に恩返しができるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。



グラーツ国立芸術大学
学士課程ピアノ科在学
川口 真由

様々な校内外のコンサートに携わる機会を頂き、多くのことを学びました。現在は、その経験を生かし、オーストリア国立グラーツ芸術大学にて、世界各国から集まった仲間と共に切磋琢磨しながら、充実した時間を過ごしています。オーストリアと日本の架け橋になれるよう日々精進して参ります。



合同会社はいこんちよ代表社員
小林 敏志

卒業後、郷里の長野県で老人保健施設や特別養護老人ホームで約10年間、介護職として経験を積みました。現在は、鹿沼市で小規模デイサービス「宅老所はいこんちよ」を運営、同窓の妻とともに宇短大で学んだ理想の介護を目指して頑張っています。

宇都宮共和大学 子ども生活学部



HEART MARKET
(福田屋宇都宮店内)
小室 詩織

大学4年間は、たくさんの友人に恵まれ、毎日楽しい学生生活を送ることが出来ました。私は、今でもその友人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。また、青春を捧げてきたダンスサークルでの活動は、私にとって何ものにも代え難く、私の一生の宝物となっています。



電子オルガン奏者
宇都宮短期大学 特別講師
倉沢 大樹

学生時代には、大学祭やソロコンサートでの演奏など、多くの機会をいただきました。この経験は現在の私の音楽活動の礎となっています。卒業生としての誇りを胸に、多くの方々に音楽の魅力を伝えてゆける奏者でありたいと願っています。



宇都宮大学大学院在学
宇都宮短期大学附属高校
非常勤講師
小堺 香菜子

母校で教鞭を執る側ら、宇都宮大学大学院で音楽教育を研究しています。ピアノ五重奏やピアノコンチェルトの経験をさせていただいたのが、一番の思い出です。これらの経験で得たものや学んできたことを生かし、音楽の素晴らしさを伝えていける道に進みたいと思っています。

宇都宮短期大学 人間福祉学科



同窓会会長
中川 絢子

一番の思い出は学友会活動です。学友会会長として先生方のご指導のもと、仲間と過ごしたキャンパスライフは、特別な時間でした。卒業後は、大学での学びを生かし老人福祉施設の相談員として勤務し、人と関わることの難しさや喜びを学びました。卒業生のネットワークの充実にも頑張っています。



さくら認定こども園
さくら幼稚園 園長
永田 文子

自分よりも年の若い学生たちと同じキャンパスで学ばせていただいたあの頃。幼児教育の世界で自分なりの得意分野を見つけようと、もがきつつ、いつも先生方の温かいまなざしに励まされていたことを思い出し、感謝の気持ちでいっぱいです。母校のこども森での園児たちの活動は、私にとって更なる学びの場となっています。



宇都宮大学教育学部
附属幼稚園教諭
田野邊 涼

同じ目標を持った仲間が大勢いました。様々な分野の専門の先生方からきめ細やかな御指導を受け、実践を通して保育をより深く学んだことは忘れません。また、一緒に笑いあっていた仲間、何でも相談できる心の距離の近い先生方に恵まれて、夢を叶えることができ感謝しています。